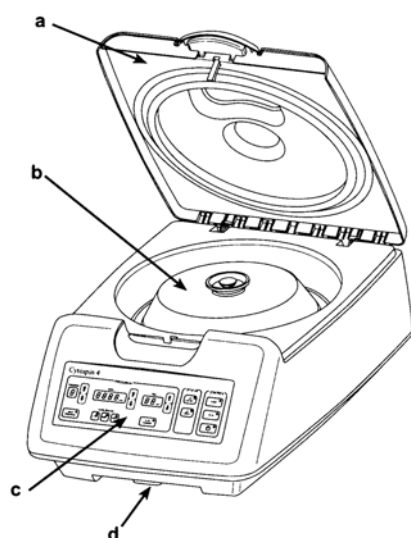


機械器具 26 医療用遠心ちんでん器
一般医療機器 細胞用遠心機 (JMDN コード 35881000)

サイトスピン4

【形状・構造および原理等】

1. 外観



- a. 蓋
- b. シールドヘッド
- c. コントロールパネル
- d. プログラムカード

2. 寸法および重量

幅	405 mm
奥行	620 mm
高さ(閉蓋時)	240 mm
高さ(開蓋時)	625 mm
重量	12 kg

3. 電氣的定格

電圧 100-240 VAC、周波数 50/60 Hz、
消費電力 150 VA

4. 原理等

本品は遠心力を利用してガラススライド上の特定部位に試料中の細胞を塗抹する装置である。

サイトスピン4が停止しているとき、サンプルチャンバアセンブリはスライド面を上にして傾いており、下側にあるサンプルチャンバーに試料を入れてもスライドに接触することはない。遠心開始と同時に、サンプルチャンバーは垂直になり、比重の大きい細胞はスライド上に塗抹され、残液は毛細管現象によってサンプルチャンバーフィルタカードに吸収される。

【使用目的又は効果】

本装置は、遠心力を応用して浮遊物の成分を分離するために臨床検査室で用いる装置である。垂直軸とその上端に取り付けられた水平ロータを伴う電氣的な力による推進体から構成される。液体から細胞を分離させる特別なロータを遠心し、顕微鏡で試験するために顕微鏡スライド等に直接供試させる。

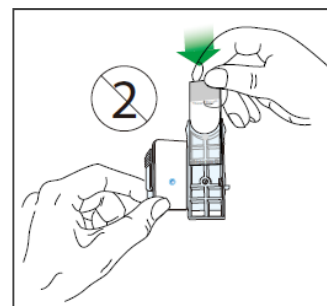
【使用方法等】

1. 設置

- 1) 本装置は、平らで頑丈な安定した作業台に設置します。本品の周囲 30cmには何も置かないようにし、側面および底面の排気口を塞がないようにご注意ください。作業台は動かないように固定してください。
- 2) 開梱の前に梱包の状態を確認し、損傷が認められた場合は装置や付属品の状態をチェックしてください。破損している場合はただちに輸入元または代理店にご連絡ください。
- 3) 電源コードを適正に接地された主電源に接続し、電源スイッチをいれます。
- 4) 蓋の開閉操作を行って、装置を初期化します。

2. 操作方法

- 1) EZ サイトフューネルにスライドを差し込み、スライドキャリアをサンプルチャンバー(試料を入れるじょうご型の部分)に重なるように2つ折りにして押し、ロックします。



- 2) シールドヘッド内部に 1)でスライドを取り付けたサイトフューネルをセットします。(遠心回転時にバランスがとれるようサイトフューネルは均等に装着してください)
- 3) サンプルチャンバーに試料を入れます。
- 4) シールドヘッドの蓋を閉め、中央のボタンを押してロックします。
- 5) サイトスピン4の蓋を開け、中央にある突起上にシールドヘッドを装着します。
- 6) サイトスピン4の蓋を閉じ、電源を入れます。
- 7) コントロールパネルで遠心運転の速度(回転数)、加速度、時間を設定します。または、予め器械の内部に保存されているプログラムを呼び出します。
- 8) START ボタンを押して遠心を開始します。
- 9) 遠心終了後、回転が完全にとまったら、シールドヘッドをサイトスピン4から取り出し、セーフティキャビネット内に移します。
- 10) シールドヘッドの蓋を開けてスライドクリップを取り出します。

取扱説明書を必ずご参照ください。

【使用上の注意】

1. その他の注意

- 1) 電源コードは必ず接地された主電源に接続してください。
- 2) 本装置の重量は約 12kgあります。移動や持ち上げの際には十分注意し、できれば2名で行ってください。
- 3) 本品を長期間使用しない場合や移動する場合は、コントロールパネル上のスイッチだけでなく、本体背面にあるメインスイッチも切ってください。
- 4) サイトスピンの4に装着したまま、シールドヘッド(ロータ)の蓋を開閉しないでください。
- 5) バイオハザードを避けるため、シールドヘッドの開閉や試料の出し入れは安全キャビネット内で行ってください。
- 6) 遠心回転中にサイトスピン4の蓋を開けないでください。
- 7) サンプルチャンバーはシールドヘッド内に均等に配置してください。
- 8) 取扱説明書に指示がある場合を除き、装置のカバーや仕切り板を取り外さないでください。
- 9) 安全に操作するため、サンプルチャンバーやスライドクリップなどの消耗品や付属品は純正品を使用してください。

【保管方法及び有効期間等】

1. 設置及び使用環境

温度	運転時	+2℃～+40℃
	輸送/保管時	-25℃～+55℃
湿度	温度 31℃未満	最大 80%
	温度 31℃～40℃	最大 50%
	(ただし、結露しないこと)	

2. 耐用期間 7年 (自己認証による)

【保守・点検に係る事項】

使用者による保守点検事項

詳細は取扱説明書を参照してください。

1. 点検

- 1) サイトスピン4本体、シールドヘッドベース、シールドヘッドアセンブリ、スライドクリップ、TPX サンプルチャンバー
[毎日/試料等が大量にこぼれた直後]
ひび割れや傷がないことを確認してください。
- 2) シールドヘッド蓋
[毎日/試料等が大量にこぼれた直後]
ひび割れや傷がないことを確認してください。
[毎週] シリコンゴム製シールを外して蓋の表面を清掃した後、シールを戻します。
[毎月] ロッキング・ボールベアリングアセンブリにグリースを塗ります。
[毎年] シールを交換します。

2. 汚染除去

- 1) シールドヘッド、スライドクリップ支持プレート、スライドクリップ
オートクレーブ処理(121℃、15分間)
- 2) TPX サンプルチャンバー
オートクレーブ処理(121℃、15分間)または市販の漂白剤の10%水溶液に1時間以上浸漬

3. クリーニング

1) 本体

温水の石鹼水または市販の漂白剤の10%水溶液で湿らせた布かスポンジで拭いてください。

2) シールドヘッド、スライドクリップ支持プレート

温水の石鹼水で洗浄するか、市販の漂白剤の10%水溶液に1時間以上浸漬し、きれいな水で洗い流し、乾燥させてください。

3) スライドクリップ

きれいな水で洗い流して乾燥させてください。あるいは市販の漂白剤の10%水溶液に1時間以上浸します。

4) TPX サンプルチャンバー

綿棒と熱い石鹼水でクリーニングし、きれいな水で洗い流し、乾燥させます。

業者による保守点検事項

1年に1度業者による保守点検を実施して下さい。

点検事項

1. アース導通及び絶縁抵抗
2. 動作確認
3. シールドヘッド
4. リッドシール
5. 本体

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元:PHC 株式会社

TEL 0120-878-279

製造業者: Shandon Diagnostics Limited

輸入先国: 英国